

豊見城市中央公民館に赤十字寄付金付自動販売機を設置していただき、除幕式を開催しました

9月9日、豊見城市中央公民館にて、赤十字寄付金付自動販売機の設置を記念した除幕式が行われました。

今回設置された自動販売機は、赤十字のキャラクター「ハートラちゃん」のデザインでラッピングされており、購入いただいた飲料代の一部が赤十字の活動資金として寄付される仕組みとなっています。なお、ラッピング費用の一部は沖縄県赤十字有功会様から助成をいただいております。

除幕式には、豊見城市長の徳元次人様、沖縄コカ・コーラボトリング株式会社の代表取締役社長の小山良彦様、沖縄県赤十字有功会副会長の張本ユリ子様、豊見城市赤十字奉仕団委員長仲田洋子様らが出席されました。

徳元市長は「赤十字の活動は皆様のご寄付に支えられており、その資金は災害時の救護活動や救援物資の備蓄などに活用されています。豊見城市としても、防災・減災の観点から赤十字事業を積極的に支援し、この寄付金付き自動販売機のさらなる普及を推進してまいります」とコメントされました。

張本副会長は「豊見城市と沖縄県赤十字有功会が協働して、寄付金付き自動販売機が設置されたことを喜ばしく思います。有功会の会員一人ひとりの思いを込めて、ラッピング費用の一部を助成させていただきました。今後、このように市町村と赤十字有功会が協働した取り組みが県内市町村へ広がることを心より願っています」と述べられました。



左から小山良彦様、張本ユリ子副会長、徳元次人市長

上間司事務局長、仲田洋子委員長

沖縄尚学高等学校に赤十字寄付金付自動販売機を設置していただきました



左から学校法人尚学学園 大城美穂子理事長

日本赤十字社沖縄県支部 上間司事務局長

このたび、学校法人尚学学園様のご協力により、沖縄尚学高等学校に赤十字寄付金付自動販売機を設置いただきました。

大城美穂子理事長から「世のため、人のために活動する赤十字を応援しています。これからも支援を続けていきたいです」という温かいお言葉をいただきました。

日本赤十字社沖縄県支部の上間司事務局長からは「自動販売機を利用する生徒の皆さん人が救う人道に寄与することとなります。心から感謝します」と御礼の言葉を述べました。

赤十字親子ライフセービング教室を開催しました

9月13日（土）、豊見城市にある豊崎美らSUNビーチにて「赤十字親子ライフセービング教室」を開催しました。



イベントには、小学生の親子7組が参加し、水の事故から命を守るための知識と技術について、家族で楽しみながら学んでいただきました。

スタッフには、赤十字職員の他、沖縄県赤十字安全奉仕団、沖縄県青年赤十字奉仕団から多くのボランティアに参加いただき、子どもたちに、ライフジャケットやレスキューボードの使い方について分かりやすく教えてくれました。

～寄付金付自動販売機への切り替え、及び設置のご案内～

設置する方も、購入する方も、
身近に社会貢献ができる赤十字寄付金付自動販売機。
社会貢献事業の一つとして是非ご検討いただき、お気軽にお問合せ下さい！



既存の自動販売機も寄付金付きに変更できるよ！
赤十字の活動にご協力お願いします。



【お問い合わせ先】日本赤十字社沖縄県支部 098-835-1177

銀行等の窓口に訪問することなく、ご自宅からご寄付いただくことが可能です。

クレジットカードによるご寄付のお申込みはこちら

日本赤十字社 寄付

インターネット：<https://donate.jrc.or.jp/lp/>

2次元バーコード

